

東京日中友好議員連盟 協議会設立総会開かれる

3月31日、都庁都議会棟会議室にて、40数名の都議会議員、特別区議会議員にお集まりいただき、協議会設立総会が開かれました。戸枝北区区議会連会長が議長を務め、特別区議会議長の司会で議事進行され、規約、事業計画、役員それぞれの案は承認されました。本会の会長は友利春久都議会議員に決まりました。来賓としてご出席いただいた汪婉大使夫人は「国と国の間に困難な問題があるときこそ民間交流は大事でこれに行政、議会が加わり三位一体になったことに非常に大使館として心強いです。」と挨拶され、友利会長が「この協議会をつくるきっかけは毎年秋に首長や議連議員をご招待いただいている中国大使館主催の〈錦秋の夕べ〉でございます。今回の協議会は個々の議連を横のつながりとしてまとめていくことで、日中友好の輪が広がると考えました。東京の横のつながりを46道府県すべてに広げ、今後も日中友好に努めていきます」と決意表明されました。(松尾)



東京日中友好議員連盟協議会設立総会

日中友好のしんぶん

日本と中国

東京版

認定特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館内 ☎03-3295-8241
 ホームページ: <http://www.jcfa-tyo.net/> E-mail: to-nicchu@jcfa-tyo.net

6月10日(土)第3回総会を開催 2016年度(平成28年度)事業報告書

2016年(平成28年)4月1日から
2017年(平成29年)3月31日まで

はじめに

認定NPO法人東京都日中友好協会は、「日中不再戦」、「交流なければ友好なし」をモットーに東京都と北京市の友好都市提携のもと、草の根の交流を通じて日中友好交流活動を発展させるよう努力してまいりました。国際都市提携の理念は、様々な分野での市民交流こそが両都市の相互理解と友好を進展させ、平和につながるかとされています。2016年8月、小池百合子都知事が圧倒的な都民の支持を受けて誕生しました。小池知事は、東京都と北京市の自治体レベルの様々な交流は、日本と中国の戦略的互惠関係を健全な形で発展させていく上で大変重要であると述べております。

同年11月、宇都宮徳一 郎会長を団長に北京市人民対外友好協会成立35周年祝賀記念訪中団は北京市を訪問し、北京東京民間交流写真展開会式に出席したのち、北京市対友協との間で2017年の友好交流に関する7項目にわたる覚書を調印しました。両協会は、この年が日中国交正常化45周年であることを最大限に活かして引き続き文化・スポーツ・教育・青少年など伝統的交流活動を活性化すると同時に新しい分野での交流を積極的かつ効果的に進め、中日両国世代友好の後継者を育成することに合意しました。合意事項はすべて45周年記念事業といたしました。

同年12月、友利春久東京都議会日中友好議員連盟会長を団長とする東京都日中友好議員訪中団(26名、都議4名、特別区議員8区20名、随員2名)は、中国大使館の招請により北京・上海を訪問しました。北京滞在中、中日友好交流に臨み東京都及び特別区の友好都市(区)の幹部が一堂に会し、日中友好交流事業の実施状況と成果について熱心に意見の交換がなされました。

2017年3月11日、東京都日中友好協会による45周年記念交流を促進することを目的とする「協議会にあたり、初代会長に選任された友利会長は、都道府県自治体で初めてのこのような協議会が設置され、画期的な一つのモデルとなり、他の日中友好関係自治体に広がれば幸いと述べられました。

当協会にとっても、新たな地区協会設置が求められていますが、協議会と強く連携して協会組織の広がりをはかってまいります。

I 事業の成果(II参照) 組織の強化・財政の健全化に向けて

2016年度は、「認定NPO法人」2年目の年を迎えました。当協会への寄付は、確定申告で寄付金控除を受けられ、所得税などが軽減されるようになりました。この制度を活用して当協会の財政改善と持続的な組織安定基盤の確立に向け、会員をはじめ一般の市民、企業にご理解とご支援を仰ぎながら、役員一同熱心に取り組んでまいりました。さらに各事業の取り組みにあたりましては、財政強化事業が皆様の協力で展開されてまいりました。

おかげで昨年から2カ年連続して黒字決算となりました。これもひとえにご協力いただいた多数の会員・市民・法人の皆様のご支援とご協力のおかげと厚く感謝申し上げます。

2017年度において、組織・財政委員会等を中心に持続的協会運営を目指して、会員の皆様

のご協力を得てバランスの取れた健全な事業を進めてまいります。

組織・財政委員会(合同会議の実施)に加えて各委員会及び地区協会との密接な連携のもと組織拡大・財政強化事業を開催することとします。その一環として東京・北京市の友好都市提携発展に興味・関心を持つ外部人材を特任顧問及び日中友好青年大使に委嘱することとしました。とくに青年委員会事業を通じては、東京・北京、日中両国世代友好の後継者育成が求められています。

さきに設立された東京日中友好議員連盟協議会と連携して、地区協会の新設に努めます。特に、協議会加盟議員の日中友好活動の経験とリーダーシップに期待いたします。

II 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

・東京都・北京市友好都市提携の発展に関する事業

①市民交流訪中団
2016年度市民交流訪中団は、北京市人民対外友好協会の招請で11月3日〜8日まで宇都宮会長を総団長に総勢33人が訪中し、北京滞在中に「2017年度友好交流に関する覚書」調印式及び交流晩餐会、「北京・東京民間交流写真展」開幕式に参加した。

②北京市青少年キャパバン訪日団
通算24回目の北京市青少年キャパバン訪日団(訪日団としては14回

の訪日団として)

「公」第三回通常総会のご案内

認定特定非営利活動法人東京都日本中国友好協会は、左記により第三回通常総会を開催します。ご多忙のことと存じますが、万障をお繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願いいたします。

会長 宇都宮徳一郎

一、とき 六月十日(土) 午前九時半
一、ところ 主婦会館 プラザエフ(四ツ谷駅前) 7階 カトレア

一、総会議案 平成二十九年事業計画案/新年度予算/平成二十八年事業報告/決算

一、祝賀レセプション(正午〜十四時)
会場 Ⅱ プラザエフ(四ツ谷駅前) 7階カトレア
会費 Ⅱ 五〇〇〇円

浄土宗 梅窓院

住職 中島真成

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38
 電話 03 (3404) 8447 (代) FAX 03 (3404) 8107
 梅窓院ホームページ URL=<http://www.baisouin.or.jp/>

あしたの「笑顔」を創造する。

株式会社 ミノファーゲン 製菓

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 TEL 03 (5909) 2323 (代)

前頁より続く

情で本年は中止
 ④北京市民青梅マラソン
 ⑤経済交流中小企業視察団
 ⑥北京市石景山区政府代表団
 ⑦北京市政府訪日団
 ⑧青年・女性及び北京市環境問題など具体的な目的を持った訪日団
 ⑨ボランティア宅本事業
 ⑩北京市障がい者高齢

2017年度(平成29年度)事業計画案

2017年(平成29年)4月1日から
2018年(平成30年)3月31日まで

はじめに

本年は、1972年の日中国交正常化以来、45年という重要な節目を迎えました。

この間、継続的な草の根の交流活動により、日中両国民の相互理解が醸成されてまいりました。

1979年には、東京都は北京市と友好都市提携を締結、両都市の交流は行政・議会・民間の広範にわたり新たな段階を迎えました。

都市提携の本旨は、people to peopleつまりさまざまな分野での市民交流こそが両都市の相互理解と友好を進展させ、そして平和につながることを目指しています。

今年11月に、安倍晋三総理は北京市を訪問し、習近平主席との日中首脳

訪問 小松はね工場、テックエディカルホーム「ロケア」などを視察され、6月1日無事に帰国した。

⑥北京市石景山区政府代表団
 北京市石景山区政府代表団は、岳徳順団長始め5名は4月12日、都日中友好協会を訪問して、2014年市民訪中団時の石景山区訪問での市民交流の対応に謝意を表し友好区板橋区・墨田区を含めた民間交流を深めていくことを約束した。

⑦北京市政府訪日団
 李輝団長始め5名は10月11日、都日中友好協会を訪問して、2014年市民訪中団時の石景山区訪問での市民交流の対応に謝意を表し友好区板橋区・墨田区を含めた民間交流を深めていくことを約束した。

⑧青年・女性及び北京市環境問題など具体的な目的を持った訪日団
 北京養老交流訪日団は、王智玲団長始め5名は10月17日、都日中友好協会を訪問して、17日～18日は大阪府日中友好協会の表敬訪問及び養老施設を視察、19日は都庁レストランにて歓迎交流会に臨んだ。20日は渋谷区を表敬訪問して、都内養老施設を視察して、専門的な討議を重ねて、21日無事に帰国した。

⑨ボランティア宅本事業
 7月～3月まで不要になった古本、DVD、CDなどをブックオフの「ボランティア宅本」事業に売却して、代金を寄付金として協会に納入することをを行った。

⑩北京市障がい者高齢者へのカレンダー贈呈事業
 12月～1月にかけて、日本の風景カレンダーを集めて北京市の高齢者施設へ贈呈する事業を行い、会員の皆様として大手企業から100本以上のカレンダーを寄付いただいた。

⑪太極柔力球の普及・発展指導者講習会・普及講習会
 北京から中国国家著名教練員王 学軍講師を招聘して、日本太極柔力球協会が行う国内での普及・振興を図るために実施される指導者養成講習会・普及講習会を11月、3月後援した。

都庁、中国大使館をそれぞれ表敬訪問し、13日は東京都特別区長会、都日中友好協会を訪問して、夜、中国大使館主催「錦秋交流の夕べ」に参加し、14日帰国した。

⑧青年・女性及び北京市環境問題など具体的な目的を持った訪日団
 北京養老交流訪日団は、王智玲団長始め5名は10月17日、都日中友好協会を訪問して、17日～18日は大阪府日中友好協会の表敬訪問及び養老施設を視察、19日は都庁レストランにて歓迎交流会に臨んだ。20日は渋谷区を表敬訪問して、都内養老施設を視察して、専門的な討議を重ねて、21日無事に帰国した。

⑨ボランティア宅本事業
 7月～3月まで不要になった古本、DVD、CDなどをブックオフの「ボランティア宅本」事業に売却して、代金を寄付金として協会に納入することをを行った。

⑩北京市障がい者高齢者へのカレンダー贈呈事業
 12月～1月にかけて、日本の風景カレンダーを集めて北京市の高齢者施設へ贈呈する事業を行い、会員の皆様として大手企業から100本以上のカレンダーを寄付いただいた。

⑪太極柔力球の普及・発展指導者講習会・普及講習会
 北京から中国国家著名教練員王 学軍講師を招聘して、日本太極柔力球協会が行う国内での普及・振興を図るために実施される指導者養成講習会・普及講習会を11月、3月後援した。

中国事情と文化の研究及び紹介に関する事業
 ①共同講座「中国問題を読み解く」(孔子学院との共催)
 工学院大学孔子学院と共同で公開講座を開催した。中国及び日中関係をあらゆる視点から観察分析し、今後の中国と日中関係の在り方を考察した。

各講座のテーマは「全人代から見た中国経済の実態と展望」「若い翻訳者が触れてみた中国」「渡り鳥のための生環境保全に取り組み」二人の上海人「日中両国民は『似て非なるもの』」「最新中国政治・経済情勢」。

②日中友好協会女性友好交流の軌跡作成
 女性部会では2015年が協会65周年記念として、日中友好協会女性友好交流の軌跡を作成するべく1年がかりで2016年6月に古島琴子氏を中心に完成させた。

③中国大使館での中国映画を鑑賞する会
 中国語普及委員会主催で7月21日に中国語映画「梅蘭芳」の鑑賞会を中国大使館にて行った。参加者は108人。

④2017年日中女性新春の集い
 春節を祝い中国大使館交えて友好交流に努める目的にて2月4日に集いを行った。

①夏(2017)のセミナー(孔子学院後援)
 7月23日「夏のセミナー」講演会と都内大学生による発表会と交流会」を孔子学院にて、第一部基調講演 江原規由氏から「中国経済の実態と展望」について今後の中国の世界戦略をわかりやすく講演された。第二部は早大、東京外大など5大日中各5名の大学生が日中両国民の認識を未来志向で進めていくことを発表した。参加者は64人。

V 政治、経済、文化、スポーツなど各分野にわたる交流促進事業
 ①第3回日中友好春季セミナー(中国大使館協力)は、協会若手と中国大使館の若手職員が親睦を深め日中友好のために自身何ができるのかを模索する目的で、6月18日～19日伊香保で開催した(中国大使館20人、日本側29人)。基調講演では汪婉大使夫人が両国の懸案事項に対する捉え方と若い世代への継承をお話しされ、6つのグループに分かれてディスカッションを行い、未来志向の日中友好を確認して2日間のセミナーを終えた。

好協会の活動にとつて、行政・議会・民間のご理解が非常に重要であります。

2014年4月に新たに都知事に就任した舛添要一知事は、王安順北京市長の招聘を受け北京市を訪問、東京・北京両都市友好交流の再構築について会談を行い、環境技術交流・産業・文化交流・東京オリンピック・北京冬オリンピック・北京冬オリンピックへの協力等9項目の合意書を取り交わしました。実に青島幸男都知事の北京市公式訪問以来、18年ぶりの首長による北京訪問が実現されました。

同年11月に、安倍晋三総理は北京市を訪問し、習近平主席との日中首脳

周年祝賀記念訪中団は北京市を訪問し、北京市対友協と2017年の友好交流活動に関する覚書を締結しました。今年実施する北京市対友協との交流事業はすべて45周年を記念する事業の一環として相互に協力することを目指しました。

2016年8月、小池百合子都知事が圧倒的な市民の支持を受けて誕生しました。都政史上初の女性知事であります。小池都知事は、東京・北京好協会は訪中団派遣、青梅マラソンへの選手派遣・日中ランナーによる皇居マラソン・東京での友好写真展の開催・北京からの書道芸術訪日団派遣・スポーツ交流・青少年の相互派遣等を記念事業として実施されます。

同年12月に、超党派で結成した第一回東京都日中友好議員連盟代表団一行26名は、中国大使館の招聘により中国(北京・上海)を訪問しました。北京滞在中(現地の友好

交流等の手配は中日友好協会による)は、北京対友協と2017年の友好交流活動に関する覚書を締結しました。今年実施する北京市対友協との交流事業はすべて45周年を記念する事業の一環として相互に協力することを目指しました。

中日友好協会では「中日友好交流会」に参加しました。そこでは、北京市および東京の友好区の幹部と日中友好交流の現状と課題について討論しました。

この際、都区市町村の対友協が北京で記念事業を行い、東京都日中友好協会は訪中団派遣、青梅マラソンへの選手派遣・日中ランナーによる皇居マラソン・東京での友好写真展の開催・北京からの書道芸術訪日団派遣・スポーツ交流・青少年の相互派遣等を記念事業として実施されます。

同年12月に、超党派で結成した第一回東京都日中友好議員連盟代表団一行26名は、中国大使館の招聘により中国(北京・上海)を訪問しました。北京滞在中(現地の友好

携に努めて、活動事業の広がりを目指します。

これらの基本方針を踏まえて、次の具体的な行動に取り組みます。

(ア) 活動の活性化をはかりながら会員の増加に努めます。引き続き、地区協会代表者会議を開催し情報交換を行います。

(イ) 都日中の主催する事業などの成功に努力し、地区協会の会員と直属会員がともに参加する機会を設けて友好活動の広がりを図ります。

(ウ) 東京都及び「東京日中友好議員連盟協賛会」との関係重視し協力体制を図ります。

(エ) 「東京日中友好議員連盟協賛会」の協力を得ながら、協会組織の空白地区で新設、再建の組織設立に向けて地域の合力を形成を進めます。

(オ) 次世代を担う青年の期待は大きく青年委員会の活動を尊重し、全力で応援します。

①市民交流・訪中団
 日中国交正常化45周年を記念するため、東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、北京書道芸術訪日団を受け入れる。

②北京市青少年キャラバン訪日団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、中国からの養老交流に関する覚書」に基

③北京書道芸術訪日団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、北京書道芸術訪日団を受け入れる。

④北京市ランナー青梅マラソン訪日団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、北京市人民対外友好協会代表訪日団を受け入れる。

⑤養老交流訪日団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、中国からの養老交流に関する覚書」に基

⑥経済交流中小企業家視察団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、中国からの中小企業家視察団を受け入れる。

⑦北京市人民対外友好協会代表訪日団
 東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2017年度友好交流に関する覚書」に基づき、北京市人民対外友好協会代表訪日団を受け入れる。

⑧友好都市提携発展に寄与する外部人材獲得事業

